## 保育所だより

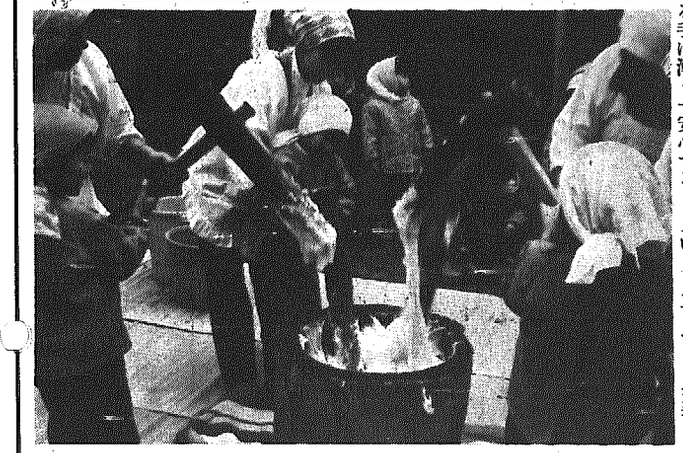
# 母と子で楽しい餅つきを

◇間瀬保育所◇

ソレッはじめるよーと湯気の立ちこめたせいろうが運ばれて糯米がうすの中に移された。杵を持った四人のお母さん方が一斉にこねはじめる。年長組の振じ鉢巻をした男の子と姉さまかぶりをした女の子を先頭に全員が母と子でうすを真中にして二重の輪を作った。

海風は冷たいが寒さに負けないとはりきる子どもたちと時折り青空が出て振り上げられる杵にまぶしく陽の光があたっている。ここ間瀬保育所の屋外での餅つき風景である。やがて杵がだんだん高く振り上げられソレッ、ヤッーの掛け声もいさましくなる頃、最初子どもたちは神妙な顔をしていたが搗き上がる白い餅をみると顔一杯に喜こびの色を浮べ思わず歌と手拍子でリズム的な音頭をとるようになって来た。

べったんこ　ソレ
べったんこ
おもちをつきましょう
べったんこ
べったん　ソレ
べったんこ
べったんこ　べったん
べったんこ



さて、四人ずつ順番に手伝う鉢巻組であるが、杵にくっついた餅がねばり強く仲々一人では持ち上がらない。真赤な顔して力むが思わず杵に振り廻される。オットットとお母さんの支える手に漸く一安心する。

「一番うす一丁上がり」はりのあるお母さんの呼びかけが伝わる。待ってましたとばかりにお母さんの手なれたわざで見るまに搗きたての餅をちぎり、まるめ、アンコ鍋にころがしていく。二うす目、交替したお母さん方の力強い杵の音に「お母さんがんばって」と小さな声援がとぶ。時々半搗きの餅がうすの中からとび出すとワァーもったいない……と気をもむ子どもたちである。やっと自分の番が来たと云って杵を持とうとするが餅にくっついてしまった杵は小さな力が懸命になって四苦八苦するが一向に、動いてくれようとしないどころか、餅は餅でも尻もちをついてキャッキャッと笑いころげる姉さまかぶり組である。それでもやさしいお母さんの手助けで忽ち一〇Kの糯米がアンコ餅とあべかわに変ってしまった。「どうですか、おいしいでしょうか、お母さんの味がしますか」の問に「せんせいわたしお母さんのあじがする」と嬉しい返事をしてくれる女の子「そうでしょう。そうでしょうお母さんと一緒に搗いた餅ですものね」と云えば「せんせいぼくお母さんのあじなんかしないよ」の一言で爆笑につつまれ母子さし向いの楽しい一時である。

日頃忙しいで過ごしてしまうお母さんたちが勤めも仕事も休んで各家庭では仲々見られない餅搗きの様子を実際に「うす」と「杵」で子どもたちに経験させ忘れかけていた餅搗きの情緒を味わせたいとの願いをこめて母の会全員のご協力で楽しい一日でした。

48・12・14記

## 新潟県後保護指導所の施設入所案内

後保護指導所とは、結核、呼吸器、心臓、腎臓機能障害者の、健康管理を図りつつ生活訓練と職業訓練を行ない、取得した技能により社会復帰を促進する施設です。

。入所資格

十五才以上の者で医師が訓練指導を行っても差支えないと認めた者で、精神的障害のないものです。

。入所費用

生活保護世帯及び低所得者は無料です。

高額所得者については食費のみ負担してもらいます。

。外出・外泊

ほとんど自由です。

。健康管理

嘱託医の診断が受けられ、薬を続けながら入所出来ます。

体力に相応した勉強が出来、共同生活の中で療養の程度や体力に見合う仕事の量が体得出来ます。

。訓練科目

電気科、洋裁編物科、経理簿記科、印刷科。

その他詳細については福祉事務所か役場の社会福祉課へ問合せ下さい。

## 児童手当制度の支給範囲がひろがります

これまでは、三人以上の児童のうちに十才未満の児童がいる事が必要でしたが、ことしの四月一日からはその範囲がひろがって三人以上の児童のうち義務教育終了前の児童がいれば支給されるように成りました。

範囲のひろがりによって該当される人は役場の社会福祉課迄申し出て下さい。

尚その手続きついては二月以降社会福祉課の窓口で受付けをしております。

持参願うもの

一、印鑑
一、加入している年金等の被保険者又は組合証
一、受給者（保護者）の口座記号番号を調べて来て下さい。

## ◇あとからでは目だちます「壁の線」◇

家屋の新築、改築には電話用配管をお忘れなく。

電話は今では電気・水道・ガスと同じく生活に欠かせないものとなっています。家屋を新築、改築する場合電気・水道・ガスはすぐ気がつくものですが電話は忘れがちです。

あらかじめ引込口や配管をしておかないと工事の際天井や壁に穴をあけ露出配線となり美観を損ねます。

配管は建築業者と打合せのうえ、将来の設置計画を折り込んで設備しましょう。

なお、ホームテレホン、ビジネスホン等を設置するときは特殊な配管が必要ですので電報電話局へご相談ください。

巻電報電話局（〇二五六七）二一二九〇六代

たばこは村内で買いましょう



# 新春歌カルタ大会開かる

恒例の百人一首大会が新春早々の一月六日（日曜日）午後一時から岩室村役場第二会議室で行なわれました。

新春最初の日曜日で集まりが心配されましたが参加した愛好者は小学生など含めて二十数名、吟者の読上げる上の句が終らない内に取る超ベテランから、下の句が終ってもまだキョロキョロの初心者まで終始笑声のわく和やかな雰囲気の内に正月気分を満喫した楽しい半日でした。

# 募金の御礼

四十八年も九月に「愛の協力運動募金」十月に「共同募金」十一月下旬より十二月にかけて「歳末たすけあい募金」と連続にお願いいたしましたが皆さんの善意により初期の目的を達せられたことに深く御礼申しあげます。歳末たすけあい募金は戸別募金がなんと一九八、三九四円の巨額の御寄附がよせられ、長期入所療養者や被保護世帯の歳末慰問に民生委員の方々が手分けしてまわって下さいました。

又一月十日大字石瀬より五、〇〇〇円の歳末寄附金をお寄せ下さいました。

戸別に個人に部落と度重なるご芳志ありがとうございました。

愛の協力運動募金も西蒲原地区保護会へ納入いたしました。開封せず届けましたので確定額ではありませんが、前年を上廻る約一一万七千円の巨額な善意が寄せられました。後日保護司会より確定受領証が参りますのでお知らせいたします。

皆様のご協力に深く感謝申しあげます。

# 岩室村将棋好友会新春大会盛大に終る

昨年発足した将棋好友会も二年目を迎え、親睦と融和をはかるという当初の目的を達成しつつ、前進していますが、去る一月二十日新春大会が好友会と公民館の共催で役場を会場に、参加者四十七名で盛大に行なわれました。

A、B、級に別れて行なわれましたが、互格の実力者同志の対戦のため、最後まで激戦が続きました。

各級の成績は次のとおりです。

A級
優勝　阿部　茂
二位　佐藤　幸男
三位　後藤　清
〃　早川　岩男

B級
優勝　池上　利久
二位　佐藤　豊
三位　孤洵昭二郎
〃　田中　惣二

## 防犯活動に貢献表彰される

### 青柳喜市さん（和納十区）

和納十区の青柳喜市さんに、このたび、県防犯課長より「附近の環境整備をはかり、防犯活動に貢献した」として表彰状と記念品が贈られました。

青柳さんは現在十区の区長としても活躍されていますが、街灯を自費で設置するなどして附近の住民からも感謝されています。

表彰を受けた青柳さんは「環境をよくし、防犯に役立つものならと、当然のことをしただけなのに」と恐縮し、これからも防犯活動に協力をしていきたいと語っておられます。

## "グループ紹介"

# 夫婦、子供ぐるみ何んでも話し合う会

誰からも制約されないで、家族ぐるみの親睦を……。

近ごろ隣人愛がうすらぎつつある時代になんとか近所のものだけでも仲よく、楽しく生活してゆけたら……少しでも家庭生活にゆとりをもちたいと願いつつ、和納五区、六区の若い夫婦（八組）で子供ぐるみで自然のうちに誕生したグループ（代表前山勝）で、毎月一回、例会として必ず子供づれで夫婦で出席することになっている。

それぞれ職場が違っていて、隣近所であっても顔を合わすことが少なかったが、グループを通じて色々のことを話し合える場としてみんながよろこんで集ってくる。

仕事のこと、子供のこと、家庭のことなど、気がねなく自由に話し合い意見の交換もする。

同じ職場のグループ、同年齢のグループ等数々あるが、このグループは夫婦子供ぐるみが特色である。

A「子供達が我々の年代になるまでこのグループをいつまでも続けて行きたい。幸いに、みんな親の理解と協力があるので欠席するものがない……」

B「他町村から嫁いで友達もなく、さみしかったが、こうした仲間ができて何んでも話し合い、一日一日が楽しく感じる。次の会がまちどうしい……」

グループのある両親は「嫁、子供を含めて皆んなが、楽しく仲よくしてゆくので大賛成だ会合には必ず出席するようにすすめている。……」

始終、部屋中笑いが一ぱいで、またグループ名も誰いうとなく「親和愛妻会」となったとか……。